

平成28年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成27年度実績)

担当課 20社会教育課

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	18462	事務事業コード	2021
事務事業名	スポーツ推進事業			開始年度	平成16	終了年度	未定	
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	スポーツ基本法		例規等	佐渡市スポーツ推進審議会条例・施行規則等		
将来ビジョン	該当無し						H26:重点●政策○	-
H27教育行政方針	【社会教育の推進】5. スポーツに親しみ心身共に活力を生む 健康の島						H27:重点●政策○	-
H28教育行政方針	5. 一人一人が学び続ける生涯学習の充実						H28:重点●政策○	-
事業概要	スポーツ推進審議会運営事業、スポーツ指導者講習会開催事業、スポーツ大会・教室等運営事業、スポーツ協会支援事業、スポーツ少年団支援事業、スポーツ教室開催事業、その他事業 市民のスポーツ推進のための企画・運営、指導・助言を行うとともに、スポーツ競技団体の育成、関係団体の組織体制強化を進める。							
対象	市民							
意図(対象をどのようにしたいか)	市民のスポーツ推進のための企画・運営、指導・助言を行う。							

Do

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	26年度実績値	27年度(評価年度)		28年度目標値	29年度目標値	31年度目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	平均参加者数	人	35730	35000	33285	34000	34000	34000
算式	参加者数/大会参加者数+教室参加者数							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名		H26決算額	H27決算額		H28当初予算額	H29以降の予算の方向性		重点細事業
	指標	目標(成果)指標名	H26実績値	目標値	実績値	H28目標値	事業の方向性		
1	スポーツ推進審議会運営事業		73	95		147	予算	維持	
	指標	審議会開催回数	2	3	3	3	事業	維持	
3	スポーツ指導者講習会事業		30	76		52	予算	増額	
	指標	参加者数	21	200	118	50	事業	拡充	
4	健康づくり教室指導者育成講習会事業		-	422		292	予算	維持	
	指標	参加者数	-	30	15	30	事業	維持	
6	スポーツ教室等開催事業		822	1,414		1,734	予算	減額	
	指標	参加者数	17529	3780	3868	3700	事業	縮小	
7	スポーツ大会等委託事業		2,112	2,280		2,313	予算	維持	
	指標	参加者数	2686	2700	2353	2400	事業	維持	
8	体育協会支援事業		4,579	9,237		0	予算	不要	
	指標	協会団体数	29	-	30	-	事業	終了	
10	スポーツ少年団支援事業		800	511		614	予算	増額	
	指標	加入者数	377	400	425	430	事業	拡充	
12	スポーツ振興財団実施事業		17,602	21,420		0	予算	不要	
	指標	スポーツイベント参加者数	8616	8800	8765	-	事業	終了	
13	スポーツ協会イベント負担事業		-	-		19,920	予算	維持	◎
	指標	スポーツイベント参加者数	-	-	-	9000	事業	維持	
14	スポーツ振興財団運営経費負担金		36,836	36,549		0	予算	不要	
	指標	スポーツイベント参加者数	8616	8800	8765	-	事業	終了	
15	スポーツ協会運営経費補助金		-	-		45,508	予算	減額	
	指標	スポーツイベント参加者数	-	-	-	9000	事業	維持	
16	全国スポーツ大会等出場選手激励金		630	700		1,000	予算	維持	
	指標	助成人数	63	85	42	85	事業	維持	
17	全国スポーツ大会等開催事業		3,000	1,500		1,000	予算	増額	○
	指標	参加者数	1144	1100	1300	1100	事業	拡充	
18	スポーツ推進事業庶務管理経費		5,379	6,060		7,160	予算	減額	
	指標	-	-	-	-	-	事業	維持	

事業費の合計(千円)		71,863	80,264	79,740
財源内訳	国庫支出金	1,666	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	7,160	0	0
	一般財源	63,037	80,264	79,740

Check		◆事務事業を構成する細事業の評価◆			A：適正である B：検討の余地あり C：見直しすべき
枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	スポーツ推進審議会運営事業	法定義務	B	B	平成29年度の推進計画期間を終えることから、平成26年度より実施計画の策定を手がけている。平成29年度策定の教育振興基本計画へスポーツ分野を盛り込むための計画策定を審議会で実施している。
3	スポーツ指導者講習会事業	A	B	A	市が認定するジュニアスポーツクラブを指導する際に必要となる優良指導者認定講習会は2年更新のため、更新年度により受講者数に偏りが生じる。優良指導者確保のため、保護者やクラブ関係者への周知徹底が必要となる。
4	健康づくり教室指導者育成講習会事業	B	A	A	各地区で健康づくり教室を開催するにあたり必要な専門知識を有する指導者を育成するため平成27年度より3年間で30人を養成することを目標とする。受講者の確保と指導スキルの習得が必要。
6	スポーツ教室等開催事業	A	A	C	少子高齢化とスポーツ離れによる新規参加者の確保に苦慮している。幼児期のスポーツ教室や障がい者への対応も必要。
7	スポーツ大会等委託事業	A	A	A	少子高齢化とスポーツ離れによる新規参加者の確保に苦慮している。大会参加者も減少対応も必要。
8	体育協会支援事業	A	A	B	【平成28年度よりスポーツ協会運営経費補助金に含む】 佐渡市のスポーツを推進するために、総合スポーツ大会の開催やスポーツでの功労者、優秀な競技者の功績を称えスポーツに対する意欲を喚起しスポーツ振興を図った。
10	スポーツ少年団支援事業	B	A	A	平成28年度より佐渡市スポーツ協会へ事務移管。市補助金削減を受け主な運営資金であった繰越金も減少していることから運営財源の確保が必要。スポーツ少年団活動の周知を徹底し団員の増加を図る。
12	スポーツ振興財団実施事業	A	A	A	【平成28年度より名称を変更し支出(スポーツ協会イベント負担事業)】 参加者は増加傾向にあるものの大会を支えるボランティアの確保に苦慮している。市からの補助金が減少傾向にあり寄付金等の運営財源の確保が必要。
13	スポーツ協会イベント負担事業				【平成28年度より名称を変更し支出(スポーツ振興財団実施事業)】
14	スポーツ振興財団運営経費負担金	A	A	A	【平成27年度終了・平成28年度スポーツ協会運営経費補助金に変更】 佐渡市スポーツ振興財団と市体育協会が合併したことにより名称を変更。段階的な補助金削減による運営財源の確保が必要。
15	スポーツ協会運営経費補助金				【平成28年度より名称を変更し支出(スポーツ振興財団運営経費負担金)】
16	全国スポーツ大会等出場選手激励金	A	B	A	全国大会へ出場する選手への激励金。平成27年度より一般・高校生以下、県内・県外で金額の見直しを実施。大会成績によるものであり年度により実績額に変更が生じる。
17	全国スポーツ大会等開催事業	A	A	A	平成27年度はパドミントン日本リーグ、平成28年度はファミリーマートカップ小学生ハレーホール新潟県大会を開催する。平成29年度にはハレーホールリーグの誘致を検討している。
18	スポーツ推進事業庶務管理経費				庶務管理経費のため、評価不要。
Action		◆今後の事務事業の方向性◆			
評価(担当課長)		事業の方向性	維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)		成人運動実施率や子供の体力の低下、高齢者の健康対策が指摘される中、誰もが年代に応じたスポーツ活動が身近な地域で行えるよう学校、家庭、地域と連携した活動の場所をつくり一層のスポーツ推進を図る必要がある。スポーツ関係団体と連携し佐渡市スポーツ推進計画に基づき事業展開する。また情報提供の整備を図り、市内で開催されるスポーツ行事や指導者等の情報を広く提供するとともに、全国大会やトップレベルの大会を誘致し市民がスポーツに親しむ機会を提供する。			